



Twitter 開設中!

@jtsue_yamanashi

2021.1.22 No.31

竜王駅 窓口閉鎖後の様子

2020年11月30日にみどりの窓口が閉鎖されました。閉鎖されたのと同時に、改札窓口はお客さまがインターホン呼び出すことで社員が出てきて、対応するようになりました。

実際に自動改札に対応しないきっぷで入場するお客さまがインターホンを押して、駅社員が対応にあっていた姿もありました。

特に急いでいるお客さま、不慣れなお客さまが自動改札機できっぷを取り忘れた際に迅速な対応が求められますが、改札に常に社員がいない状態は果たして、「お客さま・地域に密着した駅づくり」なのでしょうか?

改札外より



インターホン

元々ここに「みどりの窓口」がありました



「2020年度営業関係施策（その2）」を提案される!

(目的) 経営環境の急激な変化やICTの活用による利便性向上を踏まえた、効率的な駅業務体制の構築。

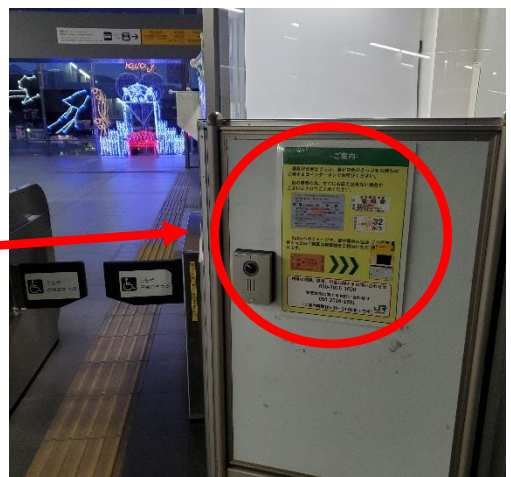
1. 実施箇所	2. 実施内容	3. 実施日
○竜王駅	-出札窓口の閉鎖 -駅業務体制の見直し、話せる指定席券売機の導入	2021年 2月1日
○八王子駅	-輸送体制の見直し	2021年 3月1日
○拝島駅	-営業体制の見直し	2021年 3月1日

4. 変更後の編成数				
竜王駅	駅長	1(A1)	助役	1(A1)
八王子駅	輸送	13(A3)		
拝島駅	営業	10(A3)		

- 竜王駅** **特徴点**
 - 竜王駅を甲府駅の被管理駅とし、営業2微体制に見直し。
 - 改札口は基本的にお客さまからの呼び出しにより対応する。
 - 現時点で女性用施設はないため、女性の泊勤務はない。
 - 窓口閉鎖、話せる指定席券売機導入のお客さま案内を丁寧に行っていく。
 - 竜王駅在勤と甲府駅から通勤で2微体制を作る。
 - 八王子駅**
 - 下りホーム立ち番の終日配置を見直し不在の時間帯も発生する。
 - 輸送業の中心を中央事務室から信号所にしていく。
 - 安全を確保するための必要な設備は設置していく。
 - 拝島駅**
 - 作業ダイヤを変更等により業務の見直しを実施することで営業(乗客)体制を見直し。
 - 設備等の変更はない。
- お客さまが求める輸送・サービスを実現するため駅の将来像を明らかにし、働きがある駅職場を創りだそう! !

改札内より

インターホン



八地申 第15号 竜王駅の駅業務体制見直し及び「話せる指定席券売機」の導入に関する解明申し入れ

2020年度営業施策(その2)について提案を受け、竜王駅の駅業務体制見直し及び話せる指定席券売機の導入が示されました。経営環境の急激な変化やICT活用による利便性向上を踏まえ、柔軟な働き方を実現するなど効率的な駅業務体制を構築することでお客さまの期待に応えていくのか、また、安全・サービスレベルを低下させることなく駅の使命をどのように果たしていくのか労使で認識を一致させなくてはなりません。その駅で築き上げてきたお客さまや地域からの信頼や蓄積したノウハウを引き継いでいくことが安全で快適な輸送サービスの提供に繋がります。そして、技術継承・技能伝承が出来る駅業務体制と安全・健康・ゆとり・働きがいの持てる職場を構築していかなければなりません。

1. 竜王駅の駅業務体制見直しを行なう目的と根拠を明らかにすること。
2. 「話せる指定席券売機」の導入台数と発売時間、オペレーターによる操作支援時間を明らかにすること。
3. 竜王駅の現体制と業務体制見直し後の体制を明らかにすること。
4. レイアウト変更や現金取り扱い機器等、バックヤード設備について明らかにすること。
5. 施策実施に伴う出向や異動の考え方を明らかにすること。

効率性が優先され、安全・サービスレベルが低下することがあってはならない! 駅としての使命を果たし、地域に貢献出来る体制を実現させよう!!

安全で安心して利用できる駅をつくっていきましょう!

